

平成24年度 水環境学習モデル事業の学習成果を紹介します

子どもたちが美郷町の 水環境を学びました

町の財産である水の大切さを子どもたちに知ってもらうため、例年、町内の小中学生が水環境に関する学習に取り組んでいます。平成24年度は仙南東小学校・金沢小学校の児童と美郷中学校総合科学部員が水環境について学び、その成果を水の郷シンポジウムで発表しました。水の郷シンポジウムでの発表内容と各校での学習内容を紹介します。

美郷中学校 総合科学部「美郷町におけるイバラトミヨの研究から」

総合科学部では、町内3地区の清水の水質調査とイバラトミヨの生息調査を実施しました。

校内のビオトープと六郷地区3カ所の清水に人工装置を設置したところ、そのうちの1カ所でイバラトミヨが巣作りに成功しました。巣の中には卵が産み付けられていて、その動画を撮影することにも成功しました。残念ながら巣は壊れてしまいましたが、巣を分解し詳しく調べることができました。

秋田県立大学生物資源科学部の近藤正准教授が来校した際には水環境に関する指導をしていただき、研究についてさらに理解を深めることができました。

この研究を通して、イバラトミヨが生息できる水環境を維持することの難しさを学びました。町民一人ひとりが水環境に関心をもってもらえるよう、これからも研究を続けて情報発信していきたいと思えます。

(水の郷シンポジウム発表内容より)



【主な学習内容】

美郷中学校では、総合科学部が旧六郷中学校科学部の研究を引き継ぎ、イバラトミヨ（トミヨ属雄物型）の繁殖について次の研究を行いました。

- ① 巣作りのための人工装置を作成し、清水に設置、観察
- ② 3地区の水質調査と生息調査の実施
- ③ 繁殖行動の観察
- ④ イバラトミヨの生息と水環境について、全校生徒を対象にアンケートを実施
- ⑤ 校内にイバラトミヨのディスプレイコーナーを設置

美郷中学生の声

Q 今回の研究を通して、町民や他の人に伝えたいことは何ですか？

A 今回の発見や水質調査などの情報を町民の皆様に発信していきたい。

A 観光客の人々に清水の美しさはもちろん知ってほしいけど、そこにイバラトミヨがすんでいることによって、本当の清水の美しさがあることを伝えたい。

A 絶滅危惧種であるイバラトミヨを絶滅させないようにと一人一人、気をつけ心がけて頑張りたいです。

仙南東小学校 1年生「発見！美郷の水」

仙南東小学校1年生は、美郷町のさまざまな「水」について学びました。

学区内を探検したところ、学校の近くには多くの水路があり、その水路の水は西沼などのため池や仙北市から流れてくるものが分かりました。

また、天神堂の清水川に行くと、水の中の生き物を調べました。ヨコエビやハリザッコなどを見つけ、ハリザッコやホタルはきれいな水にしかすめないことを学びました。

きれいな水を守ることは、生き物を守ることもつながることが分かり、水を大切にしたいと思いました。
(水の郷シンポジウム発表内容より)



【学年別の主な学習内容】

学年ごとにそれぞれの教科学習の中で、地域や自然、環境などについて学びました。

1年生	生活科	発見！美郷の水
2年生	生活科	清水川に入って見たよ
3年生	社会科 総合的な学習の時間	美郷町の町探検 清水探検
4年生	社会科	水は どこから？
5年生	総合的な学習の時間	作ろう！最後の仙東米
6年生	道徳 家庭科	発見！美郷の水

仙南東小児童の声

Q 水の勉強をして気づいたり、考えたりしたことは何ですか？

A はりざっこをはじめで見ました。また清水川に行くと、はりざっこを見たいです。水を大切にしたいです。

A 天神堂清水にイバトミヨヨコエビがいることを始めて知りました。大人になったらその川を守りたいです。

A 美郷町にも清水などの自然がたくさんあるので、ゴミなどを捨てないで自然を守っていききたいです。美郷町のよさを大切にしていきたいです。

金沢小学校 4年生「ぼくらもりっ子水探検隊」

田園アートの田植えをきっかけに、おいしい美郷米を育てる水について関心をもち、どんなひみつがあるのかを調べました。田植えの際に田に引かれた水がどこから来ているのかを調べるため、金沢ダムを見学しました。

金沢ダムができる前は水争いがあったことや、ダムを守る人たちは、毎朝早く起きて田んぼの水を調べ、ダムの水を調整し、きれいな水を流す工夫をしていることに驚きました。森についても調べました。森が水を蓄え、緑のダムが山を守っていることが分かり、緑を大切にしようと思いました。

今わたしたちにできることは、無駄に水を使わないこと。水に感謝して、大切にしようと思います。

(水の郷シンポジウム発表内容より)



【学年別の主な学習内容】

学年ごとにそれぞれの教科学習の中で、地域や自然、環境などについて学びました。

1年生 2年生	生活科	カントリーパークへのフィールドワーク
3年生 4年生 5年生 6年生	総合的な学習の時間	田園アートに関わる田植え体験活動
4年生	総合的な学習の時間	おいしい美郷米をつくる水のひみつをさぐる

金沢小児童の声

Q 水の勉強をして気づいたり、考えたりしたことは何ですか？

A 木を植えて、緑をふやすということは、水を豊かにすることにもつながるということに気づきました。だから、わたしは、これからは貴重な水に感謝して、水、自然を大切にしていきたいと思いました。

A 水は当たり前にあるのではなく、貴重な資源であることを初めて知りました。それで、わたしは、水に感謝して、水を無駄使いせず大切にしていきたいです。